

# 兵庫県南西部に於けるウラクロシジミの分布

佐々木 薫

兵庫県下に於ける本種は山本広一氏によって、1937年8月10日、須賀ノ山関宮町側で採集され報告（山本〔廣一（155）但馬氷ノ山夏の蝶、兵庫生物、3（1～2）：22-26〕したのが最初とされている。

県下に於いては、山陰地方より宍粟郡千種町、一宮町および朝来郡生野町を南限として標高400～900mの山地に広く分布する。しかし山陰地方の美方郡浜坂町、城崎郡城崎町、豊岡市、出石郡出石町附近では食樹が平地でも稀ではなく、これらの地域では平地にも普通に産する。波賀町、生野町、一宮町、千種町と南限に近くなるにしたがって個体数は少なくなってくる。

県下に於ける現在までに確認された産地は、美方郡浜坂町、温泉町、美方町、村岡町、城崎郡城崎町、日高町、豊岡市、出石郡出石町、養父郡関宮町、大屋町八鹿町、養父町、朝来郡和田山町、生野町、宍粟郡波賀町、一宮町、千種町の一部と広く分布する。が、県下南西部に於ける採集記録は少なくこれまでには

1. 宍粟郡千種町江浪峠 1♀採集 25 IV 1966 喜多
2. 宍粟郡一宮町千町 2卵採集 25 III 1977 高田、井手
3. 宍粟郡波賀町坂ノ谷 4卵採集 10 VII 1977 高田、井手
4. 宍粟郡波賀町道谷 3卵採集 19 X 1977 井手
5. 宍粟郡一宮町百千家満20卵採集 7 III 1982 花岡正

今までの採集記録例の報告は5ヶ所となっていたが1982年～1983年に調査を行った結果、次の6ヶ所が新しく産地として発見出来たので調査は不完全であるが南限もかなり南下しましたので中間報告として知らせておきます。

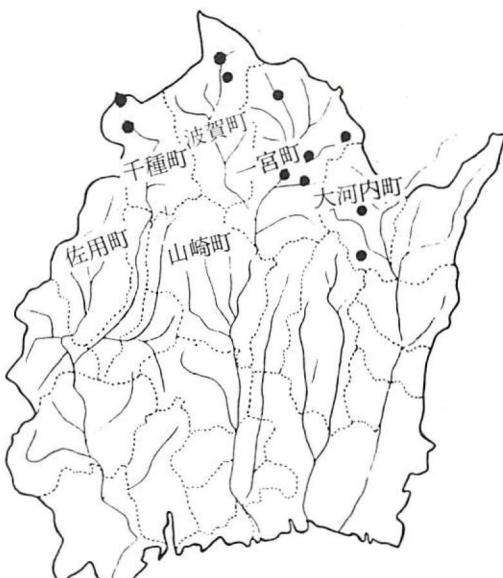
6. 宍粟郡一宮町草木 幼虫2頭採集 5 V 1982 佐々木薰
7. 宍粟郡千種町鍋ヶ谷 幼虫1頭採集 8 V 1982 入江照夫
8. 宍粟郡一宮町福野 幼虫1頭採集

9.	宍粟郡一宮町樅ノ木	9 V 1982	佐々木薰
		3 ♂♂採集	
10.	神崎郡大河内町宮野	20 VI 1982	佐々木薰
		6 ♂♂採集	
11.	神崎郡大河内町横瀬	25 VI 1983	高島 明
		4 ♂♂採集	
		25 VI 1983	高島 明

幼虫で採集したものは全部羽化に成功したことも報告しておく。

最後にこの報文をまとめるにあたり、資料の提供や分布地の調査にご協力いただいた、広畑政巳、入江照夫、八木弘、川崎悟良、高島明の各氏に深くお礼を申しあげる。

兵庫県南西部に於けるウラクロシジミの分布概念図



## 〈参考文献〉

- (1) 高田忠彦、井手敏晴：兵庫県産蝶類調査報告  
〔1〕シジミチョウ科その1
- (2) 花岡 正：てんとうむしNo 8 ウラクロシジミの新産地